



2026年3月31日

各 位

会社名 株式会社 篠崎屋
代表者名 代表取締役 関根 雅之
(コード番号 2926 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理グループ長兼経営企画部長
兼 I R 室長 矢立 実
電話番号 048-970-4949

2026年9月期第2四半期累計期間業績予想及び配当予想の開示に関するお知らせ

当社は、2026年9月期第2四半期累計期間（2025年10月1日～2026年3月31日）の業績予想及び配当予想が公表できる段階となりましたのでお知らせいたします。

なお、通期の業績予想及び配当予想につきましては、天候等の外部変動要因による業績への影響が大きく、予測が困難なため現時点での開示は行っておりません。ただし、既存店舗等の情報を月次で開示するとともに、通期の見通しが分かり次第開示してまいります。

記

1. 2026年9月期第2四半期累計期間の業績予想（2025年10月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2025年9月期第2四半期累計期間実績 (A)	1,523	59	61	39	2.80
発表予想 (B)	1,656	67	70	64	4.53
増減額 (B-A)	133	8	8	24	
増減率 (%)	8.8	14.3	13.5	61.7	

2. 2026年9月期第2四半期累計期間の業績予想の開示理由

当社は、消費者にとって価値のある商品づくり、人づくり、店づくりを目指し、「よりいいものをより安く」を提供し、「三代目茂蔵」のブランド力を強化・確立することで、売上高及び利益の向上を図ってまいります。

当第2四半期累計期間は、引き続き「健康」をキーワードに「茂蔵オリジナル商品」を強化し、顧客数の確保及び、顧客単価の増加による収益強化に取り組んでまいりました。

当社売上の約90%程度を占める主要事業である小売事業につきましては、買いやすい価格帯に設定した新商品開発や既存商品の規格見直し強化を行い、値上げによる顧客数減少の対策と売上高の拡大に取り組んでまいりました。

店舗におきましては、引き続き開店時間から12時までの時間帯に「朝市」を開催し、購買意欲の高い顧客層の来店頻度の向上を図りつつ、更なる顧客数確保のため店頭商品の大幅な見直しを行い、リモート会議にて販売スタッフとの情報共有を徹底することにより1店舗あたりの生産性向上を目指しました。

又、催事販売では、常設店舗をもたずに茂蔵を定期的に体験できるリアル無店舗販売をコンセプトとし、既存取引先では長期催事の開催、新規取引先では国分寺マルイ店、京王聖蹟桜ヶ丘店等の好立地に出店を行い、売上高は前年同四半期で260.0%を超える見込みとなっております。

この結果、売上高は1,656百万円（前年同四半期比108.8%）、利益面につきましては、営業利益は67百万円（前年同四半期比は114.3%）、四半期純利益は64百万円（前年同四半期比161.7%）となる見込みであります。

3. 2026年9月期第2四半期累計期間の配当予想（2025年10月1日～2026年3月31日）

	第2四半期末	期末	合計
発表予想	0.00円	—	—
（ご参考） （2025年9月期実績）	0.00円	0.00円	0.00円

4. 配当予想の開示理由

当社の利益配分に関する基本方針は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題とし、業績及びその時点での経営状況に応じた成果の配分を配当として実施することを目指すとともに、将来の事業展開に備えて財務体質の強化を図ることに努めることとしておりますが、直近の業績に鑑み、第2四半期末につきましては無配とさせていただきます。

以上